

【出水市】●11月6日(土)

第10回出水麓まつり

問い合わせ先 出水麓街なみ保存会事務局(坂上宅) ☎0996(62)0027

江戸時代に旧薩摩藩の国境の拠点・出水市麓地区の整備などに尽力した地頭・山田昌巖翁の遺徳をしのいで行われる祭りで、出水小学校前の広場を中心に行われる。昌巖翁が創始した「見請」と呼ばれる出水电兵児の鍛錬制度の再現や武者行列、県の無形民俗文化財に指定されている「種子島楽」の披露などが行われる。まつりを楽しんだ後は、歴史情緒漂う武家屋敷群を散策してみても。

郷土の偉人をしのび、街なみと伝統を未来へ引き継ぐ



【鹿屋市】●11月21日(日)

第32回鹿屋市秋まつり

問い合わせ先 鹿屋商工会議所 ☎0994(42)3135

歩行者天国

鹿屋市秋まつりは中央地区の商店街一帯が歩行者天国となり、特設ステージではダンスやマジックショー、歌謡ショーなどが行われる。また、口蹄疫の防疫のため中止された夏まつりに代えて、アームレスリング大会や綱引き大会なども今回合わせて開催されるほか、商店街グルメを競うS-1グランプリ地方大会も予定されており、例年以上に盛大に行われる。この機会に足を運んでみては。



EVENTS INFORMATION

かごしまイベント情報

11月

November~January

季節の花

イチョウ(霧島市)

霧島市福山町の宮浦宮境内に並び立つイチョウ。その様子から「夫婦イチョウ」と呼ばれており、県の天然記念物に指定されている。秋には黄色く色づいた葉が落ち、境内は黄色のじゅうたんを敷き詰めたようになり、風情がある。

【与論町】●11月20日(土)

与論十五夜踊り

問い合わせ先 与論町教育委員会事務局 ☎0997(97)2441(内線56)

古の心を今に受け継ぐ

与論十五夜踊りは国の重要無形民俗文化財に指定されており、嶋中安穏や五穀豊穡を祈願し、毎年旧暦の3月と8月、10月の十五夜に地主神社の境内で奉納される。もとは1564年に与論領主が3人の息子と与論島・琉球(現:沖縄本島)・大和(現:奄美大島)で学ばせ、それぞれの芸能を一つにまとめあげたのが始まりとされている。文化交流の歴史をしのばせる踊りは、一見の価値あり。



館内に足を踏み入ると そこは天然温泉のシティホテル



宿泊に会議にどなたでも
ご利用いただけます

鹿児島県市町村自治会館(県庁前)

予約・お問い合わせ (099)-206-1010

<http://www8.ocn.ne.jp/~j-kaikan/>



【阿久根市】●12月18日(土)～19日(日)

第39回阿久根市産業祭

問い合わせ先 阿久根市農政課

☎0996(73)1211

アクネ・うまいネ・自然だネまつり

阿久根市運動公園で2日間にわたり開催され、毎年多くの買い物客でにぎわう。産業祭では、阿久根市特産のポントンをはじめ、地元でとれた新鮮な農・水産物や商工業製品が展示即売されるほか、会場内では郷土芸能やお楽しみ抽選会など各種イベントも行われる。お目当ての品をゲットできるかはあなたの目利き次第!?



【西之表市】●1月11日(火)

大的始式

問い合わせ先 種子島開発総合センター(鉄砲館) ☎0997(23)3215

500年を越える伝統に種子島の古を辿る

大的始式は県の無形民俗文化財に指定されており、西之表市栖林神社で行われる伝統行事。かがり火の中、6人の射手が室町時代の礼服を身にまとい、直径5尺8寸(1.75m)の大的を射て、その年の悪魔災難などをはらい清め、平安・無病息災を祈願する。文亀元年(1501年)から1年で最も寒いこの時期に行われており、「大的始の風にあたると病気がからない」という言い伝えから、毎年多くの見物客が訪れる。



【湧水町】●12月4日(土)

星のさんぽ道 イルミネーション点灯式

問い合わせ先 星のさんぽ道実行委員会

☎0995(74)3587

星のさんぽ道を歩いてみませんか?

「部活を終え、下校する子どもたちの帰り道を照らしたい」と始められたイルミネーションも今年で14回目。轟小学校から約1.7kmの距離に装飾される18万球の電飾が、幻想的な風景を演出する。点灯式は午後6時から湧水町轟地区グラウンドで開催され、クリスマスにはコンサートなどのイベントも実施される予定! 家族や友人と出かけてみては。

※点灯期間:平成23年1月7日までの午後5時30分から午後11時。雨天時も点灯。



【指宿市】●1月1日(土)

ごちょう踊り

問い合わせ先 指宿市教育委員会社会教育課

☎0993(23)5100

中川地区の伝統行事

指宿市中川地区で行われる「ごちょう踊り」は、毎年1月1日に高祖神社に奉納される伝統行事。巫女の姿をした入れ鼓や陣羽織風の色鮮やかな衣装を身にまとった踊り手らが、太鼓や鐘を打ち鳴らし、勇ましく舞い踊り、鬼の面をかぶった奇人が、飛び跳ねたり、奇声を上げたりして見物人らの厄を払い、一年の安泰を祈る。この機会にご覧あれ。



“子どもから高齢の方までどなたでも利用できる”

ふれあいプラザ なのはな館

開館時間 午前9時から午後9時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日, お正月は開館)

●芝生広場は無料(その他の施設を利用する場合は別途利用料が必要)
●健康増進施設 利用料/温泉(内風呂、露天風呂) 大人310円
プール(温水プール、サウナなど) 大人200円

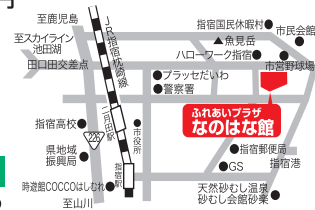
●宿泊施設 12部屋(定員50名)
宿泊代(お一人様) 2,230円(5~10月)・2,280円(11~4月)

※宿泊条件/60歳以上の方が、家族の場合1人以上、グループの場合2人以上含まれるなどの条件があります。

詳細についてのお問い合わせは下記まで

☎891-0404 指宿市東方9300番地1 TEL 0993-27-1221 FAX 0993-27-1220

URL <http://www.minc.ne.jp/f-nanohanakan> E-mail nanohana@kaken-shakyo.jp



11月



中種子町種子島中央体育館 11月7日(日)

町制施行70周年記念 第31回農林漁業祭

問 中種子町農林水産課
☎ 0997(27)1111(内線283)

自然の恵みに感謝する祭典で、農林水産物の展示即売や農業関係資料の展示などが行われる。今回は町制施行70周年記念として、郷土芸能祭も同時開催。油久小学校の生徒による棒踊りや地域住民による伝統芸能が披露される。この機会に、家族や友人と出かけてみては。



伊佐市曾木の滝公園 11月23日(火)

第49回曾木の滝公園もみじ祭り

問 伊佐市地域振興課
☎ 0995(23)1311

平成百景に選定された「曾木の滝」一帯の自然公園で開催される祭りは、午前10時からさまざまなステージショーや特産品市が行われ、午後7時から滝と花火のナイアガラ競演が行われる。また、22日と23日は午後5時30分から午後9時まで滝がライトアップされる。光に浮かぶ滝と紅葉の幻想的な世界を味わってみては。



いちき串木野市冠岳花川砂防公園 11月23日(火)

かんむりだけ山市物産展

問 いちき串木野市商工観光課
☎ 0996(33)5638

会場では物産展や郷土芸能など多彩な催しが行われるほか、長崎の龍踊りも披露され、毎年多くの人でにぎわう。また、当日は冠嶽神社秋季例大祭と冠岳山鎮国寺頂峯院の柴燈護摩供養も行われる。紅葉の色づく季節、家族みんなで出かけてみては。



大崎町ふれあいの里公園 11月23日(火)

2010 ふれあいフェスタ in おおさき

問 同フェスタ実行委員会
☎ 099(476)1111(内線222)

今年は陸上自衛隊北熊本駐屯地の第8音楽隊による演奏会やストリートダンス、歌謡ショー、豪華景品が当たる大抽選会が行われる。なかでも、2,000食が無料配布されるふれあい鍋(豚汁)は毎年大人気!会場は国道220号沿いにある大きなカブトムシが目印だ!!

12月



南大隅町大泊小学校 12月5日(日)

2010 南大隅町ふれあい地産地消

問 南大隅町経済課
☎ 0994(24)3128

温暖で豊かな海に囲まれた南大隅町は、大自然の恵みを受けた農畜産物や海産物など「安全・安心」な特産物がいっぱい。当日は佐多岬産の伊勢海老をふんだんに使った伊勢海老汁が先着1,000人に無料で振る舞われる。また、佐多岬マラソンや佐多岬31度線ウォークも同時開催!

※マラソンの詳細は<http://www.e-marathon.jp/satamisaki/>



南さつま市加世田ゆめびか本町通り 12月24日(金)~25日(土)

歳市の市

問 南さつま商工会議所
☎ 0993(53)2244

南さつま市加世田地区の師走の名物「歳市の市」。ゆめびか本町通りに、花や苗木、竹製品、刃物、新鮮野菜などを販売する露店が出店し、終日にぎわいをみせる。お買い得な品物をゲットできるチャンス!!お正月のお買い物に歳市の市へ出かけてみては。



屋久島町益救神社境内 12月31日(金)

益救神太鼓年越祭

問 屋久島観光協会
☎ 0997(49)4010

山岳の神々が益救神社に集う大晦日、世界自然遺産の屋久島の夜は厳かな雰囲気に包まれる。益救神太鼓が鳴り響くなか、参拝者の厄をはらい、一年の安全を祈願しながら新年を迎える。鎮守の森に鈴の音が染み渡り、かがり火に山神の形相が浮かび上がるさまは一見の価値あり!



薩摩川内市下甌地区 12月31日(金)

甌島のトシドン

問 薩摩川内市下甌教育課
☎ 09969(7)0311(内線610)

ユネスコ無形文化遺産で、国の重要無形民俗文化財にも指定されている「甌島のトシドン」は、高い鼻と耳元まで張り裂けた口、鋭い目をした神様で、毎年大晦日の夜に子どもがいる家々を訪れる。トシドンは子どもたちにいたずらをしないよう諭し、最後に「新しく迎える年を良い子であるように」と約束させ、褒美に年餅を与えて帰っていく。

1月



徳之島町伊藤観光ドーム 1月3日(月)

全島一・中量級優勝旗争奪戦大会

問 徳之島闘牛連合会
☎ 0997(82)1111

徳之島では元旦からの4日間、島内の各闘牛場で闘牛大会が開催される。中でも、徳之島町で行われる「全島一・中量級優勝旗争奪戦大会」は、島内で一番強い牛を決める大会。年に3回しか開催されないとあって、島内外から多くの見物客が集まる。1トン近い闘牛がぶつかり合うさまは圧巻!一見の価値あり!!



肝付町内之浦海岸 1月7日(金)

ドヤドヤサー

問 肝付町教育委員会内之浦支所
☎ 0994(31)6555

ドヤドヤサーは正月の飾り物を付けた孟宗竹を束ねて立て、七草の子が点火し、一年間の無病息災を願う厄払いの神事。勢いよく燃え上がる火柱と青竹のはじける破竹音に縄を握った子どもたちが「オーッ」と歓声をあげる。焼き終わり、倒れた竹の笹は家の魔よけとして持ち帰る。